

向日葵

～ひまわり～

発行/ビジネットグループ(株)
旭川市7条通13丁目59番地
TEL 0166-23-7777
FAX 0166-23-8989
http://www.busetnetgroup.com/

◎スタッフ紹介キャンペーン継続中です！ ◎感染予防の徹底しましょう！
◎引越・移転作業に就いていただく際には、カッターナイフ・ラバー付軍手・マジックを忘れずに！

新天地探索

北見営業所 西川 美咲

日々の業務お疲れさまです。北見営業所の西川美咲です。4月25日より、札幌西営業所から移動してきました。皆様どうぞよろしくお願致します。

いつもは大好きなダムシリーズを書いていますが、今回は北見市に引越してきたという事で、ダムはお休みします。楽しみにしていた多数のダムファンの方々ごめんなさい(笑)

北見市には何度か遊びに来たことがありましたが詳しいことは何もわからず、車を運転するにはナビが欠かせないです。しかもナビの言いなりで走るので、どこを走らさずにいるのかさっぱりわからず、気がついたら目的地に着いているという状態です。

私が北見市に抱いているイメージは、夏暑く冬寒い！です。今年の2月に仕事で2週間程北見市に滞在しましたが札幌では見るのと無いマイナス気温を体験できました。これから来る夏がちょっと怖いです。

せっかく新天地で生活するんですから色々な事を知りたいと思っているのですが、なにせ知り合いも友達も居ないため情報がありません。どなたかお勧めの見所や美味しいお店があればぜひ教えてください！

先日の連休はドライブがてら美幌峠に行ってきました！晴れていたのに屈斜路湖と奥

の山々をはっきりと見ることができ、とっても綺麗な景色で感激して写真撮りまくりました！道中も山の中や玉ねぎ畑を車の中からずーっと子供のように眺めていましたよ。今は見るもの全てが新鮮でどこに行っても楽しいです。

もう少し落ち着いて時間が取れたら、もっともつとあちこち探索に出てみたいです。もちろん大好きな道東方面のダム巡りも！

そして北見営業所のスタッフさん達とも早く仲良く出来たら良いなと思っておりますので、気軽に声を掛けてくれたら嬉しいです。まだまだ至らない部分は多々ありますが、これからどうぞよろしくお願致します！

夏野菜保存術

6月も間近に迫り、スーパーなどの野菜売り場には夏野菜を多く見かけるようになってきましたね。今の時代に関係なく色々な食材が手に入るようになりましたが、この時期ならではの旬の野菜を楽しまたいですね。でも、一部の野菜って日持ちがしないのが難点だったりしませんか？

今回は痛みやすい野菜の定番、きゅうりとレタスの長持ちする方法をご紹介します。●きゅうり

キッチンペーパーできゅうりを包み、空気が入らないようにラップを巻きます。そしてビニール袋に入れて冷蔵庫で保管します。ラップに水滴が着いてきたら、ラップとキッチンペーパーを交換します。

この作業でおおよそ二週間ほど持ちます。これは1本丸ごとの保存方法です。カットしてしまったきゅうりはラップをしても2、3日で痛んでしまうので、早めに使い切るようにしましょう。

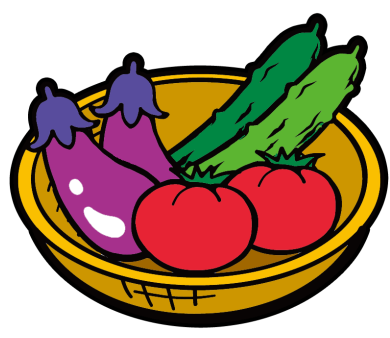
●レタス 包丁や手でレタスをちぎり約50度のお湯に2分浸します。お湯から上げた水に浸して冷めます。あとは冷蔵庫に入れて保存します。

レタス独特の苦味もなくなり、4、5日ほど切り口の变色も抑えてくれます。包丁よりも手でちぎった方が金属に触れないため、長持ちするようになります。

同じ方法でキャベツや白菜も保存が可能ですよ。



注意点として、丸ごとお湯に浸しても中までお湯が浸透しにくいので、必ずカットしてお湯に浸すことがポイントです。これで使い切れなくてダメにしがちな野菜もロスにならなくて良いですよ。ぜひお試し下さい！



編集後記

今回北見営業所への異動について書きましたが、私自身初めての転勤ということもあり、大好きな札幌西営業所を離れる際に事務所で大泣きしてしまいました(笑) 誕生日も重なったという事もあって、所長をはじめ社員さん達やスタッフさん達に色々頂いたりして、皆がドン引きする程大泣きを披露しました。今振り返るとなぜあんなに大泣きをしたのかかわかりませんが、札幌西営業所では約8年もお世話になりましたので、思い出や愛着も沢山ありました。年を取ると涙腺が緩くなるとは言いますが、まさにこの事なのでしょうね。新天地で心機一転がんばりますのでよろしくお願致します。(M)

給与支給日(前払い)

・支給日
毎週第五営業日
※祝日や連休がある時はご注意ください。

6月の前払い支給日						
日	月	火	水	木	金	土
			1	2	③	4
5	6	7	8	9	⑩	11
12	13	14	15	16	⑰	18
19	20	21	22	23	⑳	25
26	27	28	29	30		

※新型コロナウイルスによる感染リスクを踏まえ、当面の間みどころの掲載は控えさせていただきます。

行楽シーズンに入り、山・海・川での事故が増えています！
準備を怠らず、危険な場所には近付かない、立ち入らないを心掛けましょう！